

宮崎県警察本部生活安全少年課だより ~いのち・じんけん・かのうせい~



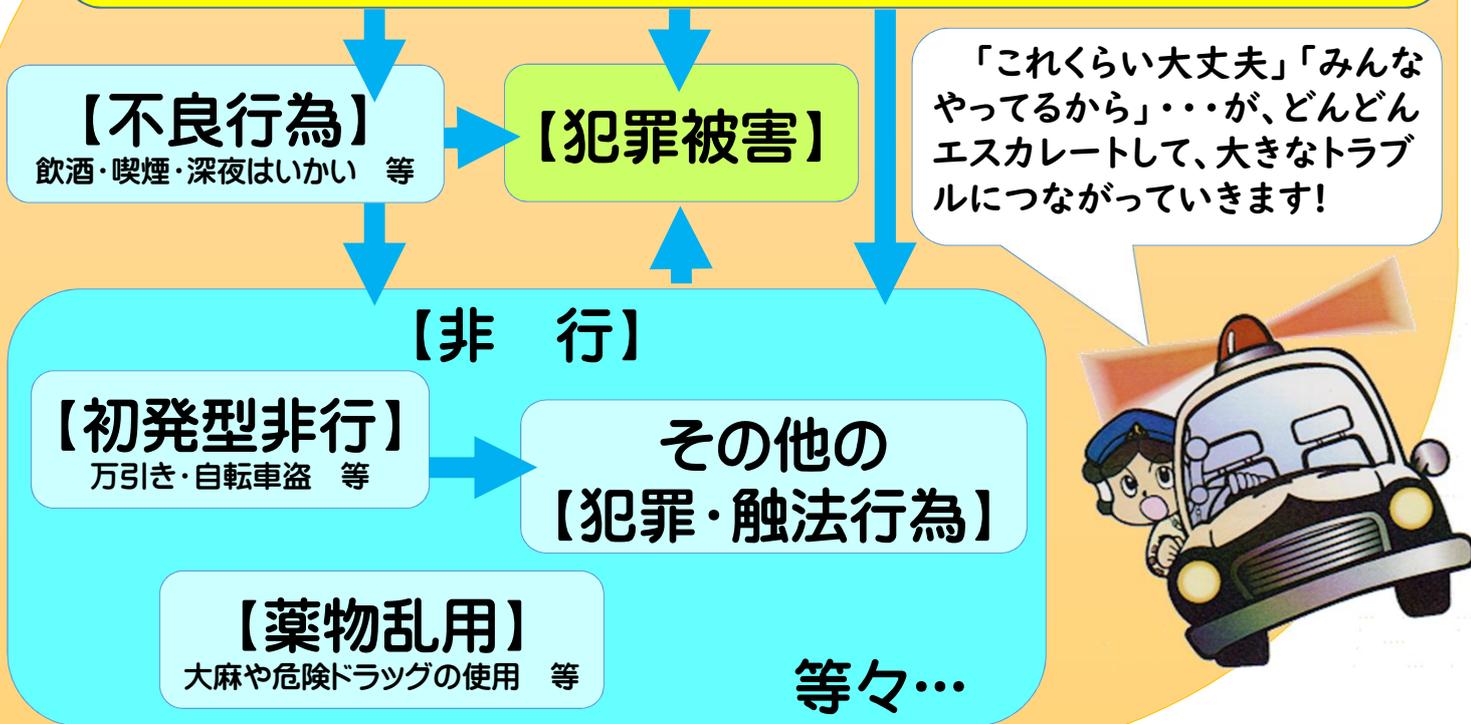
【保護者のみなさん・学校の先生方へ】

もうすぐ夏休みがやってきます。コロナ感染症も5類になり、ここ数年より活動的な夏休みになるかと思えます。そのような中、子供たちが**安全・安心な夏休み**をすごせるよう、子供たちを守る立場として注意すべき点をまとめました。このリーフレットに書かれていることについて、ぜひ、お子さん（児童生徒）と話し合ってみてください。

◎ 夜間（早朝）の子供だけの外出に注意！

夏休みになると、自由な時間も増え、地域でお祭りが開催されるなど、楽しい行事が目白押しになります。その一方で、そのような行事がきっかけになり、トラブルが多く発生する時期でもあります。

~夜間（早朝）に子供だけで行動すると以下のような**リスク（危険性）**が...~



◎ みんなで創る“安全・安心な交通社会”



~全ての自転車利用者に対して、**乗用車ヘルメットの着用**が努力義務になっています~

夏休みになると外出することも多くなり、交通事故のリスクが高まります。

【ルールを守れていますか？】

- 横断歩道外横断の禁止
- 車両直前直後横断の禁止
- “ながらスマホ”は禁止
- 自転車の並進は禁止

【安全な交通行動ですか？】

- 横断前に手を挙げて意思表示
- 青信号でも車の停止を確認して横断
- 横断中でも左右確認
- 一旦停止の標識を確認して停止

~全員がルールを守り、安全な交通行動をとることで、交通安全が実現します~

◎ 「正しく」・「安全に」使うインターネット・SNS

夏休みになると、子供たちのスマートフォン等を使う時間が増えます。インターネットやSNSは、便利で楽しいものですが、同時に様々なリスク(危険性)があります。

～「インターネット・SNS利用に起因する犯罪」の被害・加害を防ぐために～

※ “児童”:18歳未満の者を指す

※ 数値は、全国のデータ。『少年非行及び子供の性被害の状況(警察庁資料)』より



○ SNSをきっかけとして**性被害**にあった児童数は、**増加傾向**です。この10年で、**2倍近くに増えて**います。

○ **自撮り画像**に伴う被害も増加しています。**(小学生の被害が増加傾向)**一度ネット上に流出した画像を全て削除・回収することはできません。
○ **女の子だけでなく男の子も被害**に遭っています。

【闇バイトの勧誘にも注意!】

一度でも闇バイトをしてしまうと...

- やめたいと思っても、応募の時に送った身分証明書などから「家に行く」「家族に危害を加える」と犯罪組織から脅され、逮捕されるまでやめられません。
- 犯罪組織は助けてくれず、闇バイトは使い捨てです。
- 逮捕の後は、罪の償いが待っています。(懲役や被害者への損害賠償)



※闇バイトとは・・・?

SNSやインターネット掲示板などで、短時間で高収入が得られるなど、**甘い言葉で募集**しています。応募してしまうと、詐欺の手助け(金品の受け渡し役)、強盗の実行犯など組織の手先として利用され、犯罪者となってしまいます。楽して大金を稼げるアルバイトはありません。

夏休みに入るこの機会に**次のことを親子で一緒に確認**してみましよう!!

- “**フィルタリング**”(有害なサイト・情報にアクセスできない機能)を設定しているかどうか。
- 携帯型のゲーム機や音楽プレーヤーの中には無線LAN(Wi-Fi)でインターネットに接続可能なものがあります。(駅やコンビニエンスストアなど接続可能な場所が街中に有り)このような機器にも“**フィルタリング**”を設定しましょう。
- 以下のような内容について、**現在守れている**かどうか。

- 利用時間や利用料金を決める。
- 氏名等の情報や写真など個人を特定される情報を書き込まない。
- 知らない人と電話やメールの交換をしたり、会ったりしない。
- 困ったことがあれば、必ずすぐに保護者に相談する。
- ダウンロードするアプリは保護者に事前に確認する。
- 保護者や他人のID・パスワードを勝手に使わない。
- 下着姿や裸の写真は撮らない、撮らせない、送らない。
- 「家庭内ルール」を守れなかった時のルールを決める。



← **ぜひお子さんと一緒にご覧ください!!**

○ 子供を守る大人(保護者・教職員)として、注意するポイント等が『健全育成ハンドブック』として、さらにくわしくまとめられています。【(公社)全国少年警察ボランティア協会作成】

